



©手塚プロダクション

※鉄腕アトムは大和投資信託の「ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－」のイメージキャラクターです。

平成29年12月7日

大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
加入協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

## 信託金限度額引き上げについて ～「ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－」～

当社は、「ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－」の信託金限度額を下記のとおり引き上げましたのでお知らせいたします。

「ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－」は2015年12月7日に設定されて以来、多くのお客様からご支持をいただき純資産総額が堅調な伸びをみせていることから、この度信託金限度額を7,000億円に引き上げることを決定いたしました。日頃のお客様からのご愛顧に対しまして心より御礼申し上げますとともに、引き続きお客様のご期待に応えられるよう努力してまいります。

### 記

1. 対象ファンド  
「ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－」
2. 変更内容  
対象ファンドにつきまして、信託金限度額を3,000億円から7,000億円へと引き上げました。
3. 変更適用日  
平成29年12月7日

# —Press Release—

## 【投資リスク】

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク、信用リスク）」、「特定の業種への集中投資リスク」、「為替変動リスク」、「ントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」など

- ※ 新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。
- ※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
- ※ くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

## 【ファンドの費用】

### お客さまが直接的に負担する費用

	料率等
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉3.24%（税抜 3.0%）
信託財産留保額	ありません。

### お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

	料率等
運用管理費用 （信託報酬）	年率 1.215%（税抜 1.125%）
投資対象とする 投資信託証券	年率 0.567%（税抜 0.525%）
実質的に負担する 運用管理費用	年率 1.782%（税込）程度
その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

- ※ 購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。
- ※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

以上